

駐日大使ら10氏 県内視察 日曜PLUS+

緑と海、素晴らしい景観／一日で多彩な楽しみ／しょうゆ蔵の歴史、魅力的

エストニア ヤーク・レンズメント大使



うどん打ちの体験は初めてで、とても楽しかった。作る工程を体験できることが重要だと思った。作る上で気を付けたのは、生地を伸ばすときに均一になるよう、力を一定の強さでかけ続けること。またチャンスがあれば、うどん打ちの体験をやってみたい。

ノルウェー アーリン・リーメスタ大使



瀬戸内海を船で走ると、さまざまな表情の島を見ることができ、非常に印象的だった。香川は面積が狭いこともあり、一日だけでも多彩な楽しみ方ができる。ノルウェーも西海岸地区は香川のように海の幸、山の幸を楽しめるが、香川の料理は素晴らしかった。

ルワンダ ヴェネティア・セブダンディ大使



香川は初めて訪れた。緑がきれいで街に清潔感があった。歴史のある地域や企業を訪問した際、温かく迎えてもらい感動。ルワンダも香川も、自然美を観光に取り入れたいと考えている点では似ている。今回の視察はルワンダの観光政策に役立てられそうだ。

インド スジャン・R・チノイ大使



香川は美しい緑と穏やかな海のコラボレーションが印象的で、まさに「天国のような場所」。何百年も伝統的な製法を受け継ぐしょうゆ造り、気候との闘いの中で工夫されているオリーブ栽培などについて知り、これこそが日本人の素晴らしさだと感動した。

モザンビーク ジョゼ・マリア・ダ・シルヴァ・ウエイラ・デ・モライス大使



栗林公園は少し暑かったが、とても楽しかった。木々の緑と水の青のコントラストが実に素晴らしい。浜田知事、大西高松市長らも出迎えてくれて園内で優雅なひとときを過ごすことができた。香川でオリーブオイルを生産しているとは知らなかった。

コロンビア ガブリエル・ドゥケ大使



小豆島で伝統製法で造るしょうゆ蔵が非常に気に入った。しょうゆのお土産を購入した。オリーブの植樹は初体験で、さまざまな事を学べた。香川は日本一小さい県だが、興味深い歴史や美しい公園など魅力が詰まっている。特にアートは素晴らしい。

カナダ イアン・バーニー大使



香川は美しい景色がいっぱいだ。四国遍路の文献を読んできたところ、実際に体験して、もっと素晴らしい場所だと感じた。自然の美しさや歴史・文化、食事など香川には魅力がたくさんある。オリーブオイルが有名だとは知らなかった。ぜひアピールしたい。

モロッコ モハメッド・ラシャッド・ブフラル大使



栗林公園はとても手入れが行き届いていて楽しかった。暑くてゆっくり回ることができなかったのですが、秋になったら家族でもう一度訪れたい。うどん打ち体験では太さを合わせて切るのに苦戦したが、とても楽しめた。うどんの写真をお土産に送ろうと思う。

インドネシア アリフィン・タスリフ大使



サンポート高松の芸術作品は、青空と穏やかな海と相まってとても良かった。島々が点々とする瀬戸内海はインドネシアと似ている。小豆島は緑が多く、手入れが行き届いていたことが印象的。小豆島のように、景観を生かしてどう発展させるかを考えたい。

韓国 李熙燮 次席公使



小豆島は、港で歓迎してくれた人、長い歴史を持つしょうゆ蔵、緑豊かな自然など魅力が詰まっていた。高松と韓国は直行便で結



栗林公園の美しさ実感 栂月亭から南湖を見ながら、報道陣に向け手を振る各国大使ら一行＝高松市の栗林公園

香川 知ってるつもり!? 特別編

「景観がとても美しい」「一日だけで多彩な楽しみ方ができる」。日本の各地方の魅力を発信する外務省の「地方を世界へ」プロジェクトの一環で22日、ノルウェーやカナダなど10カ国の駐日大使らが香川を訪れた。栗林公園の散策、讃岐うどん作り体験、アート作品や小豆島のしょうゆ蔵などの視察。香川の魅力に触れた大使らの一日を、コメントと写真グラフィックで紹介する。(一面参照)

自分が作ったうどんを岸田外相が各国の駐日大使に注ぐ＝高松市成合町



讃岐うどん作って食べて



初めてのうどん作りで麵の出来を見る各国大使。右は大西高松市長市成合町

外務省プロジェクト 「地方を世界へ」



瀬戸芸作百品の背景に

瀬戸内国際芸術祭の作品を背景に記念写真に収まる各国大使ら＝高松港

